

明治中期に炭鉱会社が赤井地区で採掘を始めると、明治40年(1907)、赤井・常住と平を結ぶ赤井軌道(馬にトロを曳かせて石炭を運ぶ馬車鉄道)が開業しました。大正4年(1915)に平郡東線(現在の磐越東線)が平駅~赤井駅~小川郷駅間(10.3km)で開業すると赤井軌道は赤井常住から赤井駅までとなり、のちに品川白煉瓦株式会社の専用軌道になりますが1955年に廃線となりました。また『赤井郷土誌』(1969年発行)によると、かつて駅前に「赤井焼」の最後の陶工師・鈴木達男氏がいました。赤井の良質の粘土を利用した焼きものですが残念ながら現在は絶えてしまいました。

② 愛谷江筋・取水堰

江戸時代に磐城平藩主・内藤家の命令で平鎌田生まれの三森治右衛門(1636~1694)が開削しました。治右衛門は澤村勘兵衛(1613~1655)の下で小川江筋の開削に従事し、勘兵衛死後、工事を完成させたといいます。その後、延至宝年(1674)には愛谷江筋に着手し、6年の歳月をかけて完成させました。小川江筋の灌漑面積1200~クタール、愛谷江筋500~クタールによって磐城平藩の石高は安定し、多くの農民たちが救済されました。治右衛門の墓(法名・白鷗居士)は鎌田町・延命地蔵尊内にありましたが戦後に平・山崎に建立された水守神社(ご祭神・三森治右衛門)に移されています。

**3** 赤井凱旋門

日露戦争 (1904 ~ 1905) の戦勝記念として旧・赤井村の入口であった愛谷橋 (茨原川に架橋) に建立されました。昭和59年 (1984) の県道拡幅工事で撤去されましたが平成19年 (2007) に再建されました。福島県内では唯一、国内でも非常に稀で貴重な凱旋門といわれています。

→ 磐城橋 (曲田仕置場跡)

江戸時代には当地に曲田橋があり、その袂に仕置場がありました。『石城郡誌』には大強盗の長・折笠虎之助は曲田で処刑され、腑分け(解剖)すると常人より3倍ほど大きい肝で世人を驚かせたと記録されています。ちなみに虎之介の父・林右衛門も義侠の博徒で茨城から来た悪党・金八が小川郷の人妻を浚うなど狼藉を働いた時にこれを討ち、晩年は白髪の老人なのに神谷村で暴れ狂う大猪に立ち向かい、落命したといいます。刑死者供養のための川端地蔵がありましたが現在は安養寺内にあります。

5 華正楼

創業者は横浜中華街の華正楼で修行しました。2代目が始めた豚まんが人気で、平窪の名店として知られています。

**6** 鬼馬塚・延命地蔵尊

昔は赤井軌道 (馬重鉄道)

が走っていました!

地蔵尊周辺は鬼馬塚といいます。『平窪郷土誌』によると、昔、首から上は馬で漁師や木こり、木の根や木の株に変身して人間や家畜に害を及ぼした鬼馬童子がいたといいます。しかし、ある人が「畠代」という毒草を植えると童子はそれを大量に食べて錯乱状態になり、狂死しました。この話は鬼馬塚の旧家の古文書(宝暦8年・1757年に書かれた)にあり、昔は「文書を開くと目がつぶれる」と門外不出の禁断の書として神棚に祀られていましたが、のちに開かれて広く知られることになりました。

( サイクリング所要時間:約60分 )

閼伽井嶽薬師

常福寺 (龍燈杉)

(山外舞)

夏井川から霊峰・閼伽井嶽薬師を望む

**揭伽井嶽薬師** 

まこの道の先

赤井軌道 (馬車鉄道)

かつての駅前には赤井焼

也蔵尊の背面に船

生シメ子さんの格

刻まれています!

言「女の一生」が

稲田地蔵尊堂

(「女の一生」地蔵)

こあります!

例大祭で奉納さ

れる山外舞はし

ちき市の無形民

~赤井凱旋門から鬼馬童子、からし坊主、龍燈伝説の地へ~

(ウォーキング所要時間:約150分

小川江筋の開削で犠牲になった

● ⑦ 利安寺大日堂

蛇のために建立された寺院とか

地域のこどもたちのために赤井幼稚園を

開園しました

受谷江筋は平赤井字大作場の取水口から

約18キロメートルに及ぶ農業水路です

いわきを代表する聖山が閼伽井嶽 (赤井岳)。赤井とは、じつは赤い大猪のことで、その退治伝説などもありますが (猪狩姓は赤猪を退治した一族の末裔とか)、なによりも有名なのは龍燈伝説でしょう。 龍宮城に住む乙姫が難産で苦しんださいに閼伽井嶽薬師が救済し、その御礼で夜になると、いわき七浜に龍燈が現れて夏井川を遡上し、閼伽井嶽薬師を参拝したといいます。 その閼伽井嶽薬師のお膝元で夏井川流域の赤井・平窪エリアを巡ります。

0

(からし坊主・

海雲法師の墓

からし坊主の石は「海

雲法師」と刻まれて

安養寺歴代住職墓の

肝が据わっていた

虎之介は刑場でも

トナンいいます

悠然と煙草を一服

左端にあります

月言宗元別格本山で市指定天然記念物の龍燈杉があります。昔はここから龍燈を見学したといいます。龍燈は毎夜毎晩、出現して朝まで無数に延々と続いたといいますが、なぜか閼伽井嶽薬師の山上でしか見ることはできませんでした。地理学者・長久保赤水(1717~1801)や漢学者の大須賀筠軒(1841~1912)などが記録し、同志社設立者の新島襄(1843~1890)も見物に来ましたが悪天候で失敗して残念がっています。明治中頃までは全国的に有名で参拝客も大勢やってきましたが、やがて見られなくなりました。いわき最大の謎の奇瑞です。

じゃんがら念仏踊りは澤村

勘兵衛の供養のためにはじ

まったという説があります

恐ろしい鬼馬童子

は付近を通る男女

を掴み取ったりも

したとか…

鬼馬塚・延命地蔵尊

社伝では貞応2年(1223)年勧請といいます。毎年8月の例大祭で奉納される山外舞は昭和51年 (1976) にいわき市の無形民俗文化財に指定されました。大黒舞、稲荷舞などが演じられ、最後のひょっとこ舞では演者総出で踊り、山外舞と書かれた扇子 (縁起物で魔除けになる) や紅白の餅を参拝者に蒔きます。『いわき市史』には、かつては翁舞と三番叟の神舞もありましたが「舞人は相当の家柄の者に限ったこと」「一週間にも及ぶ厳しい潔斎を強いられたこと」「偶然であろうが舞に携わった者が早世する傾向にあったこと」といった理由で残念ながら断絶したとあります。

福田地蔵尊堂 (「女の一生」地蔵)

「親兄弟を大切に労る」「夫を立て子供の躾を肝要とする」「人と人との出会を大切にする」「人生の幸不幸は愛の対象による」「体の健康を第一にする」の五か条「女の一生」が背面に刻まれた地蔵尊があります。建立者の船生シメテは船生鉱山、昭和窯業の女社長として財を成し、また戦後の混乱期で大変な状況にあった地域のこどもたちのために赤井幼稚園を開園しました。

₹ 利安寺大日堂

澤村勘兵衛が小川江筋の工事中に難所の横山の岩石を切り通すと大量の蛇が現れました。勘兵衛は慰霊のために蛇塚を築き、そこに大日如来を勧請したのが利安寺大日堂の起こりといいます。小川江筋最大の功労者であるはずの勘兵衛は、なぜか失脚して切腹をしましたが、その墓が当地にあります。また無念の最期を遂げた勘兵衛の供養のために農民たちが始めたのがじゃんがら念仏踊りという説があります。

昭和63年 (1988) 創業のログハウスレストランです。「3世代に喜んでもらえる」をコンセプトに豊富なメニューがあります。

安養寺 (からし坊主・海雲法師の墓)

『平窪郷土誌』には「からし坊主」の伝説が記載されています。昔、平窪に西洗寺という寺があり、そこの僧侶は賭け事が大好きで負けた相手にカラシを食べさせました。ある日、大負けした僧侶がいたのでカラシを大量に食べさせると、あまりの激辛で悶死しました。その後、僧侶の家の跡地にあった石を踏みつけたり、腰かけたりすると村にタタリが起こるようになりました。そこで石を安養寺に納めるとタタリはなくなったといいます。

<いわき時空散走プロデューサー> <mark>陸奥賢 (いわき時空散走事務局長・コーディネーター> 寺澤亜彩加 (スーパーバイザー> 権丈泰巳 (マップデザイン・イラスト> 藤城光 & フジキカオリ (リサーチ協力> 大森由美子、松本由美子 (スペシャルサンクス> 會川和美、上野宅正(関伽井嶽常福寺)、草野葵、近野多恵子、鈴木一郎、一般社団法人 Teco、羽賀義直、船生長久(あかい幼稚園)、船生芳重 お問い合わせ 【。0246-85-0170(いわき 自転車 文化発信・交流拠点 ノレル?) 図 jiku-sansou@jpcfweb.com(いわき 時空散走 事務局) ※このマップは、いわき 自転車文化発信・交流拠点 「ノレル?」の「いわき時空散走」プロジェクトのための資料です。2024年 6 月現在のもので道路状況なども変更されてしまう場合があります。最新の地図と照合しながらご使用ください。</mark>

愛谷江筋・取水堰



アイエヌキッチン平店 (I-N Kitchen) 〒970-8003

いわき市平下平窪 2-1-3 サンコープリズンビル E・F ☎ 0246-22-4117



〒979-3131 いわき市平赤井字一の町 55-1 **2** 0246-68-7906 @ akaisaieni

新鮮なトマトを販売しています!

akai saien





閼伽井嶽薬師常福寺

〒979-3131 いわき市平赤井字赤井嶽 1 **2** 0246-36-2161



## 学校法人 あかい幼稚園

福島県産の食材をふんだんに使ってます!

学校法人あかい幼稚園

〒979-3131 いわき市平赤井字田中5 ☎ 0246-23-5421



## 株式会社磐城シャモット 〒970-8026

北都オーディオ株式会社

いわき市平赤井字反町 10-6

〒979-3131

☎ 0246-21-0007

株式会社 磐城シャモット

HOKUTO PUDIO

口福在磐州

いわき市平字旧城跡 12 **2** 0246-23-1634



土地家屋調査士 大森仁事務所 〒979-3131

いわき市平赤井字反町 10 番地の 33 ☎ 0246-23-9249 ohmori@helen.ocn.ne.jp

不動産の表示に関す る登記手続き・土地境界測量

土地家屋調査士

大森仁事務所



いわき市平下平窪四左エ門内 152-6

北赤井諏訪神社芸能保存会

北赤井

諏訪神社

できる人が、できることを



一般社団法人 Teco

〒970-8006 いわき市平下平窪山土内町 2-21 ☎ 080-9639-2525

teco051500@gmail.com @ teco.0515





中島魚店

〒979-3131 いわき市平赤井常住 141-2 ☎ 0246-23-1347



伴佳郎

〒970-8001 いわき市平上平窪菅ノロ 25-1



地域の物語を、

一緒に演劇作品にしませんか?

**2** 0246-23-0474



豚饅 よしの 〒970-8003

いわき市平下平窪 2-1-1 **2** 0246-88-6508

kou.cfilorvy777@gmail.com butaman\_yoshino



ミツコ、リツコ、ユミコの3人で 昭和の歌謡曲をカバー



自転車もキャンプも旅である

BIKE

GAMP

一般社団法人 自転車キャンプツーリズム協会

明星

myoujyu \_heinon

3世代が楽しめる ファミリーレストラン

kou.cfilorvy777@gmail.com



レストラン木木

華正楼

〒970-8003

**2** 0246-23-9548

@ kaseirou\_iwaki

〒970-8002 いわき市平中平窪丁目 17-1 ☎ 0246-22-3999

f restaurant.mokumoku

Alios

いわきのアートな暮らし、応援します。

いわき芸術文化交流館 いわきアリオス 〒970-8026

あなたと社会が、つながる広場。

SOCIAL

いわき市平字三崎 1番地の6 ☎ 0246-22-8111

iwaki\_alios iwaki alios iwakialios

地域の人々の幸福せを願い 行動しています。



いわき信用組合

〒971-8162 いわき市小名浜花畑町 2-5 **20246-92-4111** 

(3 i.shinkumi





楽しみかたいろいろいわき平けいりん



いかきりとけいりん

福島県いわき市平谷川瀬字西作1 ☎ 0246-23-3751 koeikyogi@city.iwaki.lg.jp

いわき平競輪場



劇団ごきげんよう

☎ 090-1933-9285 emiemi.12.10@ezwrb.ne.jp SANSO & NETWORK

一般社団法人散走ネットワーク 〒144-0045

東京都大田区南六郷 3-10-16 六郷 BASE228 info@sanso.netwo



四家酒造

〒973-8408 いわき市内郷高坂町中平 14 **2** 0246-26-3504 matabey-shike@etude.ocn.ne.jp



〒105-0021 東京都港区東新橋 1-6-3 ザ・ロイヤルパークホテル・アイコニック

東京汐留 24F bikeandcamping BIKEANDCAMPJAPAN

(BIKE&CAMP)

かねひがし 実真館 東

給木穣蔵

**2** 090-9638-8511 jojoenn@gmail.com

@ jojojoenn (3 jojoenn

ヘキレキ舎

〒971-8101

**2** 090-4887-1119

miken\_komatsu

hekirekisha@gmail.com

SQUARE

ソーシャルスクエア SOCIALSQUARE いわき市内郷内町水之出 17 (内郷店)

平上荒川桜町1-1 (上荒川店) ☎ 080-3525-9426 **2** 070-3349-6785 info@sdws.jp

NPO\_SDWS

障害者自転車競技の ナショナルチームを運営



-般社団法人 日本パラサイクリング連盟

いわき市常磐上湯長谷町釜ノ前 1-1 いわき FC パーク 1 階 102 区画 国 期 国 ☎ 0246-38-5666 contact@jpcfweb.com

faro.iwaki FaroIwaki faro.iwaki



あなたの、その次を照らす宿



GuestHouse & Lounge FARO iwaki 〒970-8026

いわき市平字三町目8-2やまとビル1階 ☎ 0246-25-7188 faro.iwaki@gmail.com



いわき市を拠点にローカル情報を

発信するフリーペーパー

Hi magazine (ハイマガジン)

M himaga0246

〒970-8026 いわき市平三町目35三町目館ビル2F \$ 0246-84-5618 lap@hi-maga.com

**Slow Small Simple** 



日々の新聞社

〒970-0101 いわき市平谷川瀬一丁目 12-9 **2** 0246-21-4881 iwaki@hibinoshinbun.com ↑日々の新聞社

福島県立博物館

〒965-0807 会津若松市城東町1-25 ☎ 0242-28-6000

fukushimamuseum fukushimamuseum



三函の御湯

古滝屋

〒972-8321 \$ 0246-43-2191

M furutakiya



いわき市常磐湯本町三函208 info@furutakiya.com



いわき市小名浜本町 29-2 UDOK. 内

袋中寺菩提院

浄土宗 涅槃山

菩提院

〒970-8026 いわき市平古鍛冶町59 23 0246-21-3188

n bodaiin

とは?

時空散走 公式 website 情報発信中! 自転車文化発信・交流拠点ノレル?」の事業として 2023 年 4 月からスタートしました。いわきの万華鏡 のような多種多彩な地域文化を、歴史を、風土を、 物語を、参加者の皆さんと一緒に体感し、語り合い、 遊び、楽しもう!という「コミュニティ・サイクル・ツー リズム」のプロジェクトです。観光家でコモンズ・ デザイナーの陸奥賢をプロデューサーに迎え、ツアー の実施、マップの作成、サポーターの養成、関連イベ ントを開催しています。

「いわき時空散走」は福島県いわき市にある「いわき



いわき時空散走 マップ参考文献集







ノレル?は、いわき市に誕生した自転 車文化発信・交流拠点です。自転車を 中心に、スポーツを通じた交流の場を 作っていきます。自転車は誰もが風を 感じ、いわきの魅力を感じることがで きるツールです。この場所から、「自転 車のある暮らし」「自転車と共に楽しむ いわき」を発信します。



いわき市内

サイクリング情報

